

TEC-FORCEの活動

県・市町村への「リエゾン派遣」、「被災状況調査班」等を派遣し、県、市町との情報共有や道路、河川、上下水道施設等の被災状況調査を実施。これまでにのべ14,440名(2/1_14:00時点)を派遣。

- 被災状況調査班等
 - ◇広域被災状況調査班[Car-SAT]
 - ◇被災状況調査班[河川・道路・砂防・海岸・港湾]
 - ◇応急対策班[道路啓開・照明]
 - ◇高度技術指導班[河川・上水・下水・空港・住宅・都市・鉄道、港湾]
 - ◇給水支援班[応急給水]
 - ◇現地支援班[災害対策本部車・待機支援車]
 - ◇その他先遣班、災害記録班等
- リエゾン、JETT 等が被災地で活動中

災害対策用機械等の活動

給水機能付散水車、対策本部車、待機支援車、衛星通信車等を派遣し、給水支援、通信支援等を実施。これまでにのべ3,356台(2/1_14:00時点)を派遣。

- 災害対策用機械等
 - ◇排水ポンプ車
 - ◇照明車
 - ◇対策本部車
 - ◇待機支援車
 - ◇給水機能付散水車
 - ◇バックホウ
 - ◇衛星通信車
 - ◇Car-SAT
 - ◇Ku-SAT 等

<TEC-FORCE活動箇所>
(2/1_14:00時点(抜粋))

- 81:北海道開発局
- 82:東北地方整備局
- 83:関東地方整備局
- 84:北陸地方整備局
- 85:中部地方整備局
- 86:近畿地方整備局
- 87:中国地方整備局
- 88:四国地方整備局
- 89:九州地方整備局



【高度技術指導班】



【給水支援班】





北海道開発局 広域TEC-FORCE活動状況

TEC-FORCE Technical Emergency Control Force
Hokkaido Regional Development Bureau
(令和6年1月31日 18:00時点)

- 第1陣高度技術指導班(港湾)が出発式を行った。
第1陣被災状況調査班(河川)は、石川県輪島市で4河川の閉塞状況や施設被害の調査を行った。



○ 被災状況調査班（道路）は穴水町内、（砂防・河川）は珠洲市内の被災調査を実施



斜面崩落箇所の調査（砂防班）

河岸部の被災状況調査（河川班）

建コン協…（一社）建設コンサルタンツ協会
東測協…（一社）東北測量設計協会

○ 応急対策班(給水支援)は輪島市^{もんぜんまち}門前町にて「ランドリーカー」の貯水タンクに給水



「ランドリーカー」の貯水タンクに給水



断水が続く輪島市で「ランドリーカー」を利用する人々



位置図

輪島市門前町道下

出典：地理院地図に独自情報等追記して掲載

関東TEC—FORCE 活動通信

R6.1.1石川県能登地震による体制(応援)
NO.50【令和6年1月31日(水)】

関東地方整備局は、令和6年能登半島地震による災害に伴い、1月3日から延べ1,709名を派遣し、自治体等への支援活動を行っています。1月30日は42名で、石川県輪島市内等で被災状況調査等を実施しました。

総合指令班



(北陸地方整備局での活動状況)

被災状況調査班(道路)



(能登町内での打合せ)

被災状況調査班班(道路)



(能登町内での被災状況調査)



被災状況調査班(河川)



(輪島市内の阿岸川での被災状況調査)

高度技術指導班(水道)



(珠洲市内での打合せ)

被災状況調査班(砂防)



(輪島市内での被災状況調査)



中部地方整備局TEC-FORCE活動記録

令和6年能登半島地震活動概要

本日（31日）の現地のTEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の主な活動は以下のとおりです。



○輪島市にて被災状況調査【砂防班】



○北陸地整にて内業【先遣班】



○近畿地方整備局では、令和6年能登半島地震 災害支援のため、石川県能登地方へTEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）を派遣しています。

○1月30日の主な活動状況は以下の通りです。

【給水班】能登町

・1名 給水車1台 4日～活動中

【先遣班】北陸地整本局

・3名 7日～活動中

【道路班】珠洲市

・6班（24名） 8日～活動中

【砂防班】珠洲市

・1班（4名） 8日～活動中

【河川班】輪島市

・1班（4名） 29日～活動中

【高度技術指導班（水道）】金沢市

・2名 10日～活動中

【電源支援班】輪島市、珠洲市

・10名 照明車8台 16日～活動中

災害対策本部車2台 10日～活動中



【給水班】能登町
作業状況（30日）



【道路班】珠洲市
作業状況（30日）



【砂防班】珠洲市
作業状況（30日）



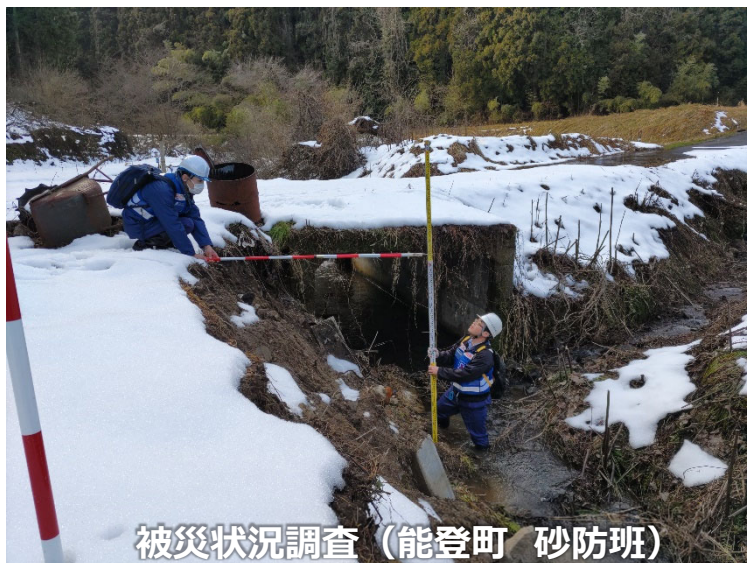
【河川班】輪島市
作業状況（30日）

【中国地整】TEC-FORCEの活動状況（R6.1.31）



- 北陸地整へ1月4日より、TEC-FORCEを派遣して災害対応を実施
先遣班、被災状況調査班、現地支援班、水道支援班を派遣中

「TEC-FORCE派遣状況」
1月31日（水）13班・46名
のべ1,163人・日（1/4～1/31）



被災状況調査（能登町 砂防班）



関係機関との打合せ
（志賀町役場 水道支援班）



調査結果の取りまとめ作業
（富山県 砂防班）

TEC隊員現場からの声

- ・被災現場では能登の被災者から暖かい言葉を頂きました。
引き続き、迅速な被災状況把握に努めます。

帰還したTEC隊員からの声

- ・道路の損壊や土砂災害で倒壊した箇所が多く、あらためて
甚大な災害だと痛感した。
- ・復興へ向けて全国から息の長い支援が必要と思われた。



[第26報]四国地方整備局TEC-FORCE活動状況 (R6.1.31)

- ①海岸班は、珠洲市長と石川県珠洲土木事務所長に津波遡上調査の結果を報告しました。
- ②道路班は、輪島市にて道路の被災状況調査を行いました。
- ③総合司令班は、北陸地方整備局災害対策本部にて、現場の各班が現地活動を行うための総合調整を行いました。
- ④港湾班が、被害施設の設計等技術支援を行うため、新潟港湾空港技術事務所に向け出発しました。
- ⑤給水支援班は、志賀町にて給水活動を行いました。
- ⑥情報通信班が、四国に帰還しました。

①調査結果報告 (珠洲市) 左：珠洲市 右：珠洲土木事務所



②道路班の現地調査 (輪島市)



③北陸地方整備局災害対策本部



④港湾班出発式 (高松市)



⑤給水支援活動状況 (志賀町)



- 輪島市の道路被災状況調査、水道に関する支援及び志賀町において給水支援を行っています。
- 珠洲市の海岸被災状況調査結果を石川県及び珠洲市へ説明し、資料を手交しました。
- 明日から追加派遣する高度技術指導班（港湾）の出発式を実施しました。



▲海岸被災状況説明（珠洲市役所）
（被災状況調査班（海岸））



▲海岸被災状況を手交（珠洲土木事務所）
（被災状況調査班（海岸））



▲現地確認状況
（高度技術指導班（水道））



▲第4陣から第5陣への引継状況
（被災状況調査班（道路））



▲他地整との調整状況（先遣班）



▲出発式 派遣命令書交付
（高度技術指導班（港湾））